

大田区サイン基本計画
平成 21 年度 実績報告

平成 22 年 9 月
大 田 区

はじめに

大田区は、直ちにに取り組む必要があるサイン整備を進めるとともに、長期的に取り組むサイン整備の方向性と事業計画を示すため、平成 21 年 9 月に「大田区サイン基本計画」(以下、「計画」という)を策定し、サイン整備に関する取り組みを進めています。

本報告書は、計画に掲げる「計画事業を着実に推進するための方策」に基づき、計画策定から 21 年度末までの約半年間の実績を取りまとめたものです。

今後も、より分かりやすいサイン整備に向け、各種施策を展開してまいります。

平成 22 年 9 月
大 田 区

毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備	
主な取組内容	大田区が設置または管理する区立施設において、平成 20 年度に策定した「大田区公共施設整備計画」との連携や、組織改正に伴う庁舎の名称変更などに対応したサイン整備を行います。	
	所管部局	関係各部
		平成 21 年度の実績
庁舎内フロアサインの更新	本庁舎 地域庁舎	<p>平成 21 年 4 月の組織改正と本庁舎窓口の再配置に伴い、サインの見直しを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や車椅子利用者にとって見やすいサインとするため、床面サインを設置したほか、サインの連続性を重視した窓口番号による誘導を導入しました。 ・トイレや階段等をピクトグラム（絵文字）で示し、直感的な気づき効果を高めました。 ・外国人の方にも分かりやすくするため、各課案内板に外国語による表記を加えました。
	その他の施設	<p>今後、以下のとおり改築等の工事を進める中で、分かりやすいサイン整備を進めます。</p> <p>[平成 22 年度しゅん工予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大森東特別出張所改築工事 ・(仮称)大森北一丁目開発区活用部分内装等工事(入新井特別出張所・入新井図書館) <p>[平成 23 年度しゅん工予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鵜の木特別出張所改築工事 ・萩中集会所改築工事 ・大森清掃事務所改築工事



床面サイン、窓口番号による誘導



多言語による庁舎案内

毎日の暮らしを支えるサイン

2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	公共施設への誘導サインの整備	
主な取組内容	公共施設の移転・開設などによる情報の更新などを行い、区民の日常的な活動を支えるサイン整備を行います。整備にあたっては、今後策定する予定の蒲田・大森のグランドデザインとの連携を図ります。	
	所管部局	経営管理部、区民部、まちづくり推進部、都市基盤整備部
	平成 21 年度の実績	
庁舎名変更に伴う施設案内サインの整備	庁舎名の変更に伴い、施設案内サインの庁舎名称を変更（11 基）しました。	
街路案内図・街区案内板	施設名称の変更等に伴い、街路案内板の表示を変更（8 基）しました。 街区案内板の整備・補修及び撤去を実施しました（整備・補修 1 基、撤去 4 基）。	
蒲田・大森グランドデザインとの連携・調整	<p>蒲田駅周辺地区グランドデザインを策定（平成 22 年 3 月）し、回遊性、景観、観光、ユニバーサルデザイン等の視点から、サイン整備も視野に入れたアクションプランを掲げました。</p> <p>アクションプランの検討にあたっては、関係部局へのヒアリング及び庁内検討委員会（5 回）を開催し、サイン基本計画との整合性を図りました。</p> <p>大森駅周辺地区グランドデザインについては、庁内検討委員会（4 回）を開催し、サイン基本計画との整合性を図りながら、基本調査報告書を作成（平成 22 年 3 月）しました。</p>	



街区案内板

毎日の暮らしを支えるサイン

2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	高齢者相談窓口の案内サインの整備	
主な取組内容	高齢者の安心を支えるためには欠かせない「さわやかサポート（地域包括支援センター）」などを分かりやすく案内するためのサイン整備を行います。	
	所管部局	福祉部
	平成 21 年度の実績	
整備方針の検討	<p>高齢者総合相談体制の構築に関する検討会（4回）を開催し、「さわやかサポート」を総合相談窓口の核として改めて明確に位置づけました。</p> <p>その上で、よりわかりやすく利用しやすい施設とするための課題と解決策の整理を行いました。</p> <p>今後、案内・PRの強化を図るとともに、設置場所等のあり方を検討していく中で、サイン整備方針の具体化を進めます。</p>	

毎日の暮らしを支えるサイン

3 区民の安全・安心を高めるサイン

計画事業名	避難誘導標識の整備	
主な取組内容	災害発生時の安全な誘導をサポートする避難誘導標識の視認性を高める対策を進めます。また、避難誘導を高めるサインの整備を検討します。	
	所管部局	地域振興部
		平成 21 年度の実績
既存避難誘導標識の清掃	避難場所標識 54 か所、避難道路標識 121 か所の合計 175 か所の標識について、清掃、点検、台帳整備を実施しました。	
新たなサインの整備	調査・検討	安全性と視認性の向上を図るため、避難場所標識 33 か所、避難道路標識 28 か所の合計 61 か所の標識について、支柱や枝木、標識板の交換や補修工事（平成 22 年度実施予定）の実施に向けた検討を行いました。



避難道路標識



避難場所標識

大田区の魅力を高めるサイン

1 回遊性を高めるサイン

計画事業名	観光案内サインの整備	
主な取組内容	平成 20 年度に策定した「大田区観光振興プラン」にもとづき、観光情報や案内サイン・誘導サインの充実を図り、観光客をはじめとする大田区を訪れる人が快適に区内を回遊できる環境をつくります。	
	所管部局	産業経済部
平成 21 年度の実績		
観光サインの整備方針の検討	<p>デザイン、配置計画、観光案内サインを設置していくための基本的な流れ、維持管理方針について検討を行いました。</p> <p>区民モニター調査 及び庁内検討会（3 回）の結果を受け、「大田区観光案内サイン計画」を策定（平成 22 年 1 月）し、関係各所に配布（150 部）しました。</p> <p>平成 21 年 8 月～11 月に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査地域：蒲田エリア 2 回、大森・馬込エリア 2 回 ・モニター員：延べ 33 人 ・調査方法：既設サインのまちあるき点検、新設サインの模型設置による検証 	
サイン整備に関する基礎調査	<p>大田区観光資源の把握・整理、大田区観光案内サイン計画の上位計画（大田区サイン基本計画等）の把握・位置づけ、現況観光案内サインの課題把握のため、現況調査（平成 21 年 7 月、現地踏査）を実施しました。</p> <p>来訪者及びもてなす側の両方の視点から検討を行うため、区民モニター調査を実施（詳細は、上記「観光サインの整備方針の検討」を参照）しました。</p> <p>庁内検討会（3 回）を開催し、観光案内サイン整備方針に関する検討を行いました。</p>	



区民モニター調査

大田区の魅力を高めるサイン

2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	呑川緑道散策路のサイン整備	
主な取組内容	沿川の歴史と環境を活かした観光スポットとしての観点から、散策路にサインを設置します。	
	所管部局	都市基盤整備部
平成 21 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	<p>散策路サイン整備基本計画検討に関する業務委託を実施（平成 22 年度）するため、対象範囲、調査方法等の検討を行いました。</p> <p>呑川緑道計画延長 約 9km</p>	

計画事業名	桜のプロムナードのサイン整備	
主な取組内容	水と緑のネットワークの充実の一環として実施する洗足流れ・馬込桜並木・内川に至る道路の散策路整備に合わせて、サインを設置します。	
	所管部局	都市基盤整備部
平成 21 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	<p>散策路サイン整備基本計画検討に関する業務委託を実施（平成 22 年度）するため、対象範囲、調査方法等の検討を行いました。</p> <p>桜のプロムナード計画延長 約 12km</p>	

大田区の魅力を高めるサイン

2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	自然観察路案内板のリニューアル	
主な取組内容	区民の身近な自然への関心を高めることを目的に、大田区が設定した自然観察路の案内標識のリニューアルを行います。	
	所管部局	環境清掃部
平成 21 年度の実績		
案内板の現状調査及び整備方針の策定	<p>自然観察路 5 コースのうち、「川と干潟のみち」の生物・植物調査を実施し、リニューアルを行う際の基礎資料づくりを行いました。</p> <p>整備方針については、「(仮称)みどりの基本計画」の策定過程において検討を行いました。</p>	
案内板のリニューアル	自然観察路 5 コースの案内板について補修(5 か所)を実施しました。	

大田区の魅力を高めるサイン

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	大田区指定文化財標識のリニューアル	
主な取組内容	地域文化の振興をめざした取り組みの一環として、大田区指定文化財標識のリニューアルを推進します。	
	所管部局	教育総務部
平成 21 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	文化財標識板の現状調査及び整備方針に関する検討を行いました。	
標識のリニューアル	文化財標識板の板面部分の張替（4 か所）及び交換（1 か所）を実施しました。	



文化財標識版

大田区の魅力を高めるサイン

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル	
主な取組内容	馬込文士村や六郷用水、坂道名板など、歴史や文化、まちなみ、景観など、大田区の特徴を醸成する地域資源の活用をめざし、地域に点在するサインのリニューアルを推進します。	
	所管部局	都市基盤整備部、教育総務部
平成 21 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	日常点検を実施して損傷を発見し、必要に応じて補修を行いました。	
サインのリニューアル	馬込文士村案内板（大森駅西口）のリニューアルを実施（平成 22 年 3 月、1 基）しました。	



馬込文士村の案内板

大田区サイン基本計画
平成 21 年度 実績報告

平成 22 年 9 月

発行 大田区経営管理部

〒144-8621 東京都大田区蒲田 5 - 1 3 - 1 4

電話 0 3 - 5 7 4 4 - 1 1 2 4

FAX 0 3 - 5 7 4 4 - 1 5 0 2